

男鹿実地研修報告

2015年5月15日、研修計画に基づき、私は国際課の皆さん（課長、小松さん、渡部さん）の案内で、男鹿市へ実地研修に行きました。男鹿市に行く以前、私は男鹿市が海辺にあるということ、男鹿半島と呼ばれていて、とてもきれいな場所であるということは知っていました。実際にいってみると、私の想像をはるかに超えていて、男鹿半島の海岸の景色はとても美しく、また水族館は魚の種類がとても多く、その上とてもきれいで、私は時間を忘れ写真を撮りました。こんな大きな水族館を見たのは初めてでした。

さらに私を驚かせたのは民俗文化である男鹿の妖怪（なまはげ）です。妖怪は中国の神話小説の中にのみ存在するものだと思っていたので、日本にも存在するとは思ってもみませんでした。私はなまはげの衣装を着て写真を撮ることができ、とても興奮しました。なまはげと記念撮影をし、なまはげ行事の実演も見学しました。実演は緊張感があり、とても恐ろしいもので、演技を見ているのではなく実際の行事の場に自分がいるかのように感じました。

今回の実地研修では、日本の民俗文化を体感して、自然の風景も観賞することができ、忘れられない研修になりました。



馬 龍泉